

## 「横浜市都市計画マスタープラン 磯子区プラン 磯子区まちづくり方針」改定素案に対する 市民意見募集の実施結果について

磯子区では、「横浜市都市計画マスタープラン磯子区プラン磯子区まちづくり方針」の改定にあたり、平成 28 年 12 月 22 日に改定素案を公表し、市民意見募集を実施しました。市民の皆さまから、貴重なご意見、ご提案を頂き誠にありがとうございました。

このたび、その実施結果と、いただいたご意見等についての磯子区の考え方をまとめましたので、次のとおり公表いたします。

### 1 実施概要

意見募集期間	平成 29 年 1 月 4 日（水）から 2 月 3 日（金）
意見提出方法	郵送、電子メール、ファクス、持参、説明会及び都市計画審議会での発言
改定素案の公表場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 磯子区役所区政推進課</li> <li>・ 磯子区内各地区センター</li> <li>・ 磯子図書館</li> <li>・ 市役所市民情報センター</li> <li>・ 都市整備局地域まちづくり課</li> <li>・ 広報よこはま磯子区版 1 月号（改定素案概要版の挟み込み）</li> <li>・ 磯子区役所 W E B サイト</li> </ul> <a href="http://www.city.yokohama.lg.jp/isogo/kusei/kikaku/toshimasu/">http://www.city.yokohama.lg.jp/isogo/kusei/kikaku/toshimasu/</a>

### 2 実施結果

提出者数	23 名
提出方法	郵送（6 名）、電子メール（3 名）、ファクス（1 名）、持参（6 名） 説明会（6 名）、都市計画審議会（1 名）
意見数	77 件

### 3 提出されたご意見と、ご意見に対する本市の考え方

#### 意見の分類と反映状況

（1）改定原案に反映したもの	20 件	No.1～20
（2）ご意見の趣旨が改定素案に（一部）含まれていると考えられるもの	17 件	No.21～37
（3）今後の参考とさせていただくもの	14 件	No.38～51
（4）計画には反映しないが対応するもの	2 件	No.52～53
（5）関係機関と情報共有するもの	3 件	No.54～56
（6）計画にご賛同いただいたもの	10 件	No.57～66
（7）ご意見ではなくご質問であったもの	10 件	No.67～76
（8）その他	1 件	No.77

## 提出された意見の概要と意見に対する考え方

### (1)改定原案に反映したもの

No.	意見の概要	意見に対する考え方
1	【P. 2】 都市計画法第18条の2の条文をそのまま載せてほしい。	都市計画法第18条の2の条文を補記しました。
2	【P. 5】 黄色、うす黄色、無地の説明を追加してほしい。	平地部、丘陵部、円海山周辺、臨海部を示しておりましたが、ここではこれまでのまちづくりの成果を示すに留め、背景色を削除しました。
3	【P. 5】 中区との区界が見にくい。	区界の線を強調しました。
4	【P. 12】 駅まで近い地域は人口が増えていると推測されるので、鉄道に上大岡駅、弘明寺駅、蒔田駅を追加してほしい。	P. 12、P. 13の図中に上大岡駅、弘明寺駅、蒔田駅、港南中央駅を追記しました。
5	【P. 14】 (5)①の図の意味が良く分からない。	図中に凡例の説明を追記しました。
6	【P. 18】 タイトルが生活利便施設であり、業務施設に文章ではふれていないので、図の業務施設は省略してはどうか。 情報量が多く、記号が小さくてわかりにくいので、図は別ページにしてはどうか。 中区、南区、港南区の鉄道と駅名を入れてはどうか。	図中から商業・業務施設を削除しました。 ここで掲載した図は、磯子区内の生活利便施設・公共施設の分布をお示ししたものであるため、各施設の詳細な配置については地区別方針等をご確認いただくものと考えております。
7	【P. 19】 1行目の「郊外部」は「郊外区」では。	「郊外区」に修正しました。
8	【P. 39】 新杉田臨海部の緑地が工業利用を中心とする地区の青色となっている。	P. 39の土地利用方針図を修正し、杉田臨海緑地を緑色に修正しました。
9	【P. 40】 ①に新たな項目として以下の通り加筆することを提案する。 「まちづくり開発事業においては、CO2排出量を削減し、エネルギーの有効活用に資するガスコージェネレーションシステムの導入検討を進めます。」	ご意見を参考に、①地球温暖化対策の3点目に「コージェネレーションシステム及び分散型電源の導入促進」について追記しました。
10	【P. 40】 ①3つ目の項目に以下の通り加筆することを提案する。 「太陽光発電システムに代表される再生可能エネルギーや水素エネルギーを活用した燃料電池やバイオマス等の未利用エネルギーの導入を促進し、さらにその効果を最大限に引き出すべく、燃料電池含むガスコージェネレーション等の分散型電源を組み合わせ導入することを推進します。」	
11	【P. 42】 市営住宅のエレベーター設置は検討を進める段階ではない。現在、高齢者が困っている問題であるから、まちづくりの方針の中で最優先にすべき。	②3点目を「集合住宅へのエレベーター設置を進めます。」に修正しました。
12	【P. 51】	図中に大岡川分水路を追記しました。

	大岡川分水路を図に描かない理由は何かあるのか。	
13	【P. 62】 横浜学園は滝頭地区ではなく、岡村地区に含まれる。	P. 62 の図中から横浜学園部分を削除し、P. 65 に追記しました。
14	【P. 77】 杉田貝塚町内会は杉田地区ではなく、上笹下地区に含まれる。	P. 77 の図中から杉田貝町内会部分を削除し、P. 80 に追記しました。
15	【P. 81】 洋光台六丁目において地域まちづくりルールが策定されたので、ルールやプランの活用について記載してほしい。	P. 81(2)①に、まちづくりルールの活用について追記しました。 また、P. 83 の図中に「良好な住環境を維持・保全する」エリアを追記しました。
16	【P. 81】 地域におけるエリアマネジメントの主体が分かるように記載してほしい。	P. 81(2)①の1点目に、エリアマネジメントの主体（洋光台まちづくり協議会）について追記しました。
17	【P. 81】 洋光台地区には「洋光台まちづくり憲章」があり、科学と文化活動が盛んであることを記述してほしい。	P. 81(1)洋光台地区の背景に、「洋光台まちづくり憲章」について追記しました。
18	【P. 84】 区民、事業者、行政の役割分担が明確で良くできているが、NPOについても記述してほしい。	P. 85(1)②にNPOに関する記述を追記しました。また、磯子区で活動するまちづくり活動団体について補記しました。
19	【P. 84】 まちづくり協議会やNPOの活動を入れてほしい。	
20	【P. 84】 (1)①の「【】」は②などと同じように「・」にした方がよい。	ご意見を参考に修正しました。

## (2)ご意見の趣旨が改定素案に(一部)含まれていると考えられるもの

No.	意見の概要	意見に対する考え方
21	【P. -】 横浜市の都市計画はフィジカルプランニング（都市整備）が主流。もう少し、ソフト面の制度や政策を重視した都市計画マスタープランが必要ではないか。	P. 38(3)④にて地域における主体的なまちづくり活動の促進や、P. 41(2)①で地域コミュニティの活動支援、P. 42(3)①で福祉サービスの充足について記載するなど、ソフト面の項目を盛り込んでいます。
22	【P. -】 駅までの行き帰りに江ノ電の「こまわりくん」を利用している。現在は1時間に2本だが、増便されると便利になる。高齢化対策の一つとして考えてほしい。	P. 44(1)③にて、バス事業者と連携し、地域ニーズにあったバス運行の見直し、必要なバス路線の維持に努めることについて記載しています。
23	【P. -】 地域の歴史についてインフラ整備を考えている中で、若い世代ほど磯子区民としての自覚が失われているように感じている。磯子区には歴史を学ぶための有用な資産があるため、学習教材を開発してはどうか。	P. 50(3)にて、歴史資源の保全や活用、サイン整備や歴史的な景観を活かしたまちなみづくりについて記載しています。
24	【P. 5】 情報量が多すぎるので2ページにしてほしい。滝頭地区の4施設を部分的に拡大してほしい。	ここでは全体の整備状況を参考にお示しするものとしており、詳細な施設の配置については、P. 56以降の地区別まちづくり方針図にてお示ししています。
25	【P. 34】 将来都市構造図に工業拠点、商業拠点の対応策が抜けている。	ここでは生活拠点やそれらを結ぶ交通網、地形に応じた土地利用を示しており、P. 35の土地利用の方針で工業拠点、商業拠点のより具体的な

		方針を記載しています。
26	【P. 34】 そろそろ地上道路も満杯であるので、将来の構想として、上大岡→洋光台→横須賀等への地下鉄を将来の構想として考えてはどうか。	元町・中華街駅から根岸駅を経て上大岡駅を結ぶ横浜環状鉄道の検討について記載しています。
27	【P. 39】 土地利用に関して、今後は商業都市の特徴を持つ必要がある。	P. 36(2)の生活拠点のまちづくりにおいて、駅前空間の賑わい創出や商業施設等の利便性向上などについて記載しています。
28	【P. 45】 高齢者は連続して歩くことが困難なので、高齢者の外出を助けるため、ベンチの設置を推進してほしい。	P. 45(3)3点目にて、ベンチの整備について記載しています。
29	【P. 47】 身近な交通手段を検討するエリアのバス路線を増やすことが必要である。	P. 44(1)③にて、バス事業者と連携し、地域ニーズにあったバス運行の見直し、必要なバス路線の維持に努めることについて記載しています。
30	【P. 47】 今日の不況の中、車を持っていない人も多くいる社会であるため、電車及びバス等路線を増やす必要がある。	P. 44(1)③にて、バス事業者と連携し、地域ニーズにあったバス運行の見直し、必要なバス路線の維持に努めることについて記載しています。
31	【P. 51】 市街化調整区域では、緑を守り、水資源を守る必要がある。	P. 48(1)②にて、円海山などの自然的環境の維持・保全について記載しています。
32	【P. 52】 1つ目の項目に以下の通り、加筆することを提案する。 「地震による被害を抑制し、・・・強化を図ります。都市ガスについては、耐震性の高い中圧ガス導管・低圧ガス導管の導入に加えて、ガスコージェネレーションシステムやスマートエネルギーネットワークの導入等による電源の多重化を図り、防災機能の向上を促進します。」	ご提案の内容は、P. 52(1)①1点目のライフラインの耐震性向上や災害時の復旧体制の強化の内容に含まれると考えており、電源の多重化については様々な選択肢が考えられるため、今後の参考とさせていただきます。
33	【P. 65、68、71】 岡村地区、磯子地区、汐見台地区は住居重点地域であるため、駅や仕事場、商店街へのアクセスを考える必要がある。	P. 44(1)③にて、バス事業者と連携し、地域ニーズにあったバス運行の見直し、必要なバス路線の維持に努めることについて記載しています。
34	【P. 68】 磯子駅周辺に店舗を誘致して欲しい。	P. 36(2)①において、磯子駅の駅前空間の見直し、バリアフリー化、賑わい創出、商業施設等の利便性の向上を検討することについて記載しています。
35	磯子駅周辺には商業施設が少なく、駅やその周辺が単に人が乗り降りし、通過する場所となっている。そのため、磯子駅周辺に大型店舗や施設を設置し、磯子区の玄関口に相応しい有名店舗、地産特産品店等を揃える必要がある。	
36	【P. 71】 汐見台地区の緑をもっと守る必要がある。	P. 69(2)②にて、緑や自然の地形の維持・保全について記載しています。また、P. 71の図中にも緑地の維持・保全について記載しています。
37	【P. 73】 杉田第一踏切、第二踏切を立体交差にしてほしい。	P. 76(2)④2点目にて、京浜急行線の踏切の改善の検討について記載しています。

### (3)今後の参考とさせていただくもの

No.	意見の概要	意見に対する考え方
38	【P. -】	ご意見は今後の参考とさせていただきます。

	市電のあった時代は、市街地と住宅地が平地にあって、素晴らしい都市交通システムだった。市電に変わるような交通手段が必要だと思うので、中期政策として考えたほうがいい。	
39	【P. ー】 仙台では、近くに自然があり、道路が平坦で住みやすかった。横浜は起伏が多い。バス路線はあちこち巡回していて、不便。住宅の近くに図書館や遊び場があるなど、住みやすい場所をつくる根本を見直す必要がある。	ご意見は今後の参考とさせていただきます。
40	【P. ー】 住宅地における高圧送電線と鉄塔の地下埋設をしてほしい。	ご要望は今後の参考とさせていただきます。
41	【P. ー】 磯子区上空を飛ぶ米軍機、自衛隊機が多くなっている。	ご意見は今後の参考とさせていただきます。
42	【P. 10】 人口減少が見込まれているが、それに対する対応策が必要。	ご意見は今後の参考とさせていただきます。
43	【P. 10】 75歳以上の人口を75～80歳、80歳以上に分けてはどうか。	ご意見は今後の参考とさせていただきます。
44	【P. 10】 人口動態と将来の予測を見て、減少傾向であることは分かったが、これの対策がない。国の方針かもしれないが、磯子区でも先がけて婚活運動を行ってほしい。洋光台団地では10～15%空室と言われているため、若者には割引入居させてはどうか。	ご要望は今後の参考とさせていただきます。
45	【P. 12】 タイトル「人口増減」にサブタイトルを追加してはどうか。	ご意見は今後の参考とさせていただきます。
46	【P. 21】 バス路線が区界で切れているので上大岡駅、弘明寺駅、蒔田駅までつないでほしい。	ご意見は今後の参考とさせていただきます。
47	【P. 34】 道路の矢印が外向きだと人が外に出ていくように見える。	ご意見は今後の参考とさせていただきます。 (矢印は、その先も道路が続いていることを表しています。)
48	【P. 54】 ここは具体的にを行うことが書いてあり良いが、できればイラストか写真をのせてほしい。	ご要望は今後の参考とさせていただきます。
49	【P. 65】 久良岐公園内に総合体育館が必要と考えている。	ご意見は今後の参考とさせていただきます。
50	【P. 74】 屏風ヶ浦地区に工場で働く人々のための商業施設を設けるべきである。	ご意見は今後の参考とさせていただきます。
51	【P. 83】 グリーンロードのネットワークは良いが、駅や商店街を目指して歩く動線、JR根岸線に沿った通りは、自動車の通行も少ないので、グリーンロードになるのではないか。	ご意見は今後の参考とさせていただきます。 (ここでのグリーンロードは街路樹を活用した緑の散策路のことです。)

(4)計画には反映しないが対応するもの

No.	意見の概要	意見に対する考え方
52	【P. ー】 高齢者が外出しやすいように公園へのトイレの施設整備をお願いしたい。	公園へのトイレの新設は、トイレ設置に必要な面積を有し、公園近隣にお住いの方のご理解が得られれば検討を進めている状況です。
53	【P. 68】 交通環境の改善について具体的なルートが示されていない。市バスのルート変更を要望する。現行の64系、78系のレインボーハイツへの寄り道ルートを設定すると住民の多くが助かる。地域をまわるミニバスの方法も現在交渉中だが、磯子駅に行くだけでは満足ではない。	ご意見の内容については、地域交通サポート事業として地域の取組を支援していきます。

(5)関係機関と情報共有するもの

No.	意見の概要	意見に対する考え方
54	【P. ー】 高齢者がまちで集まって話ができるよう、団地の集会所の機能を強化してほしいが、所有者（UR）に任せていると地域で使えるような集会所になりにくい。気兼ねなく地域で使えるようになるといい。	ご意見はURにお伝えします。
55	【P. ー】 国道357号が整備されて利用しやすくなったが、交通量が増え、森町の高架橋は夕方に渋滞するようになった。解消を考えられないか。	ご意見は横浜国道事務所にお伝えします。
56	【P. ー】 磯子高校の跡地活用について記載しないのか。	神奈川県の方針を確認しながら記載について検討します。

(6)計画にご賛同いただいたもの

No.	意見の概要	意見に対する考え方
57	【P. 3】 図が大きくてとても良い。	ご賛同ありがとうございます。
58	【P. 8】 図がとてもわかりやすい。特に断面図をのせた事が良い。	ご賛同ありがとうございます。
59	【P. 22】 焼失想定図が、区界を越えて情報が有り良くできています。	ご賛同ありがとうございます。
60	【P. 23】 図が大きくて隣接区まで書いてあるため課題の共通性が解る。また、隣接区の情報は薄くしてある事により、本区はクローズアップされ解りやすくなった。	ご賛同ありがとうございます。
61	【P. 30】 表が見やすく、分析も良くできている。	ご賛同ありがとうございます。
62	【P. 34】 中区、根岸まで記述がある事を高評価する。	ご賛同ありがとうございます。
63	【P. 40】 ① 地球温暖化対策に関する趣旨に賛同する。	ご賛同ありがとうございます。
64	【P. 41】	ご賛同ありがとうございます。

	③ 資源の有効活用に関する趣旨に賛同する。	
65	【P. 52】 ① 地震に強いまちづくりに関する趣旨に賛同する。	ご賛同ありがとうございます。
66	【P. 56～83】 図が多く、分かりやすくできている。	ご賛同ありがとうございます。

### (7)ご意見ではなくご質問であったもの

No.	意見の概要	意見に対する考え方
67	【P. -】 素案の作成までの過程で教えてもらいたい。私の住んでいる地域ではスクールゾーンが狭く、車両の往来も激しいので、事故のことが課題になっている。スクールゾーン対策協議会の意見を素案に反映していく仕組みはあるのか。	素案の意見募集は終了していますが、素案を修正した原案の意見募集を平成29年6月以降に予定していますので、その際にご意見をいただければと思います。
68	【P. -】 防災は既に取り組んでいるべき内容では。	防災については、防災計画を随時更新しながらできることから取り組んでいます。木造住宅が密集した市街地の道路の拡幅や建物の不燃化、耐震化など残された課題もあり、対策を進めているところです。
69	【P. -】 まちづくり方針は磯子中央をはじめ根岸地区を中心とした改定であり、磯子及び屏風ヶ浦、汐見台地区、杉田地区は無視の方針なのか。杉田地区が磯子区を中心となるべきである。	P. 36(2)にて各駅周辺の方針を記載しています。また、P. 56以降の地区別まちづくり方針にて、各地区の方針を記載しています。
70	【P. 20】 磯子区の都市計画道路の整備率が93.5%と高い理由を説明してほしい。	都市計画道路が他区に比べ多くなく、国道16号線や国道357号線といった大きな道路が整備済みとなっているため、整備率が高くなっています。
71	【P. 44】 「地域住民が乗り合って運行するバスなどの身近な交通手段の導入」について、道路局の地域交通サポート事業を活用するのか。	地域交通サポート事業を活用する予定です。
72	【P. 55】 不燃化推進地域には大きな道路が通っているが、不燃化をする必要があるのか。	一部大きな道路がありますが、木造住宅が密集した地域であり、大地震時に延焼被害が特に大きいと想定されているため、不燃化推進地域に指定し、対策を進めています。
73	【P. 59】 旧衛生看護学校の跡地について、地域としては事業者が社会貢献として地域福祉、コミュニティに配慮した施設を用意してもらいたいと考えている。県有地に関して、横浜市から協議・調整はできないか。	県有地であるため、活用方針は県が定めるものですが、ご意見はお伝えすることができます。
74	【P. 68】 横浜環状鉄道について、磯子駅はどうなるのか。磯子区が中心が根岸地区のように思える。	横浜環状鉄道の構想に磯子駅は含まれていません。
75	【P. 69】 一団地のあり方について検討すると方針にあり、都市計画の変更を想定していると思うが、どの程度の変更を想定しているか？ 汐見台団地は風致地区の規制を緩和しても建て替えが進むとは考えにくい。不動産価値の等価交換も難しい。住民の8割の合意を得て建て替え	汐見台地区の都市計画の変更を前提として考えているわけではありません。建物の老朽化などの課題に対応するうえで、都市計画の変更が必要なのか地区全体で十分な意見交換や合意形成ができるよう、各種制度の情報提供や専門家の派遣などについて記載しているものです。

	ることは進まないと思われる。それであれば別の手立ても必要では。住環境への悪影響が多いと思う。	
76	【P. 83】 エリアマネジメントを推進とあるが、これを担う組織が地域にあれば、行政の支援応援があるという理解でよいか。	ここでのエリアマネジメントは、洋光台で既に行っている取組（ルネッサンス in 洋光台）について記載しているものです。

#### (8)その他

No.	意見の概要	意見に対する考え方
77	【P. 25】 子供を増やして楽しい町にしたいと願っています	ご意見は今後の参考とさせていただきます。